

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和3年1月15日（金）

2 確認箇所

1号機原子炉建屋東側建屋残置カバー解体ヤード

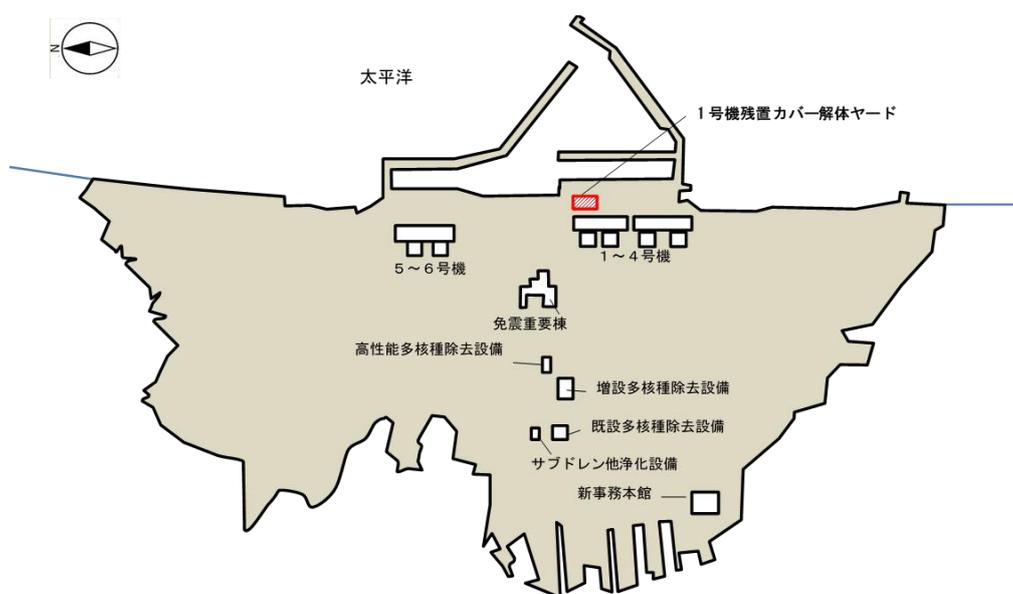
3 確認項目

1号機原子炉建屋残置カバー解体作業の進捗状況の確認

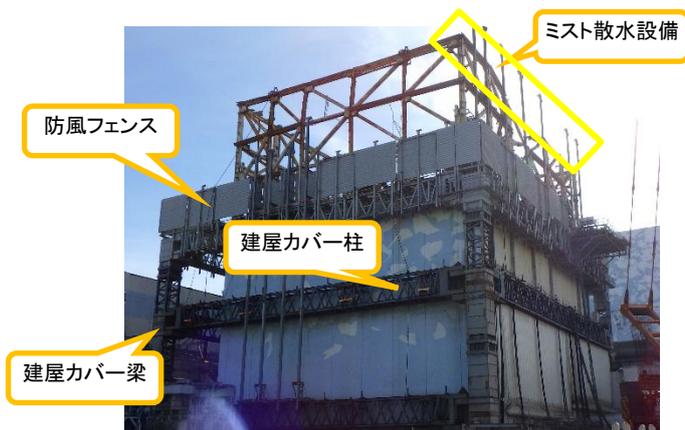
4 確認結果の概要

1号機原子炉建屋の使用済燃料プールからの燃料取り出しに向けて、大型カバーを設置するため、干渉する残置カバーの解体作業の準備状況を前回（[12月11日](#)）に確認し、12月19日から解体作業が開始されていることから、作業の進捗状況を確認した。（図1）

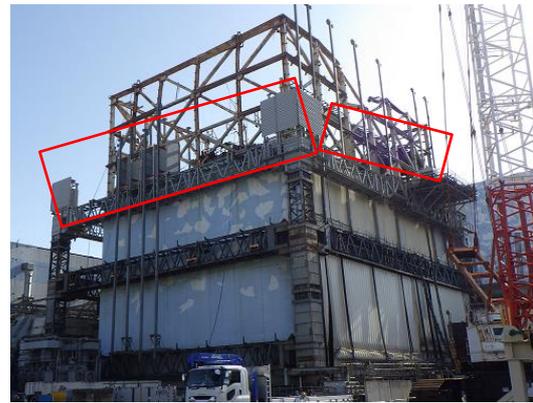
- ・1号機原子炉建屋の残置カバーの解体範囲は防風フェンス、ミスト散水設備、建屋カバー梁、建屋カバー柱であり、それらのうち、一部の防風フェンスの取り外しが完了していた。（写真1）
- ・解体ヤードには敷鉄板が敷設され、その周囲には遮へい板が設置されていた。また、解体ヤード内には、取り外された防風フェンスが養生シートに覆われた状態で仮置きされていた。（写真2）
- ・解体ヤード内に小割した残置カバーを詰めたコンテナが置かれていた。コンテナには線量当量率が表示されていた。（写真3）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)
1号機原子炉建屋の状況（12月11日撮影）



(写真 1 - 2)
1号機原子炉建屋の状況（1月15日撮影）防風フェンスの一部が取り外されている（赤枠内）



(写真 2 - 1)
解体ヤードの周囲の遮へい板



(写真 2 - 2)
取り外された防風フェンスの仮置き状況



(写真 3 - 1)
小割した残置カバーを詰めたコンテナ



(写真 3 - 2)
コンテナ表面の線量当量率表示

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。